

徳島県告示第三百七十三号

農林水産大臣から森林法（昭和二十六年法律第二百四十九号）第二十九条の規定による保安林に指定する予定の通知を受けたので、同法第三十条の規定により、その内容を次のように告示する。

令和三年五月二十八日

徳島県知事 飯 泉 嘉 門

一 保安林予定森林の所在場所

名西郡神山町上分字府殿三六五、四三五、五七六の一

二 指定の目的

土砂の流出の防備

三 指定施業要件

(一) 立木の伐採の方法

1 次の森林については、主伐は、択伐による。

字府殿三六五・四三五・五七六の一（以上三筆について次の図に示す部分に限る

。）

2 その他の森林については、主伐に係る伐採種を定めない。

3 主伐として伐採をすることができる立木は、当該立木の所在する市町村に係る市

町村森林整備計画で定める標準伐期齢以上のものとする。

4 間伐に係る森林は、次のとおりとする。

(二) 立木の伐採の限度並びに植栽の方法・期間及び樹種

次のとおりとする。

(「次の図」及び「次のとおり」は、省略し、その図面及び関係書類を徳島県農林水産

部農林水産基盤整備局森林整備課及び神山町役場に備え置いて縦覧に供する。)